



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月6日

上場会社名 株式会社SYSKEN

上場取引所 東 福

コード番号 1933 URL <http://www.sysken.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福元 秀典

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 宮島 久之

TEL 096-285-1301

四半期報告書提出予定日 平成29年2月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	17,641	2.2	190	321.9	373	94.1	189	△23.9
28年3月期第3四半期	17,253	△7.8	45	△87.4	192	△63.7	249	△21.4

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 442百万円 (△0.4%) 28年3月期第3四半期 443百万円 (△15.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	14.64	—
28年3月期第3四半期	19.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	20,163	55.4	11,167	55.4		
28年3月期	21,306	51.0	10,868	51.0		

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 11,167百万円 28年3月期 10,868百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	—	—	11.00	11.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,300	△1.5	380	△55.0	550	△46.7	310	△60.7	23.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期3Q	13,100,000 株	28年3月期	13,100,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

29年3月期3Q	123,095 株	28年3月期	122,232 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	12,977,273 株	28年3月期3Q	12,956,038 株
----------	--------------	----------	--------------

(注)従業員持株ESOP信託が保有する当社株式を、期中平均株式(四半期累計)の計算において控除する自己株式に含めております(29年3月期3Q - 株、28年3月期3Q 22,400株)。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは4月に発生しました平成28年熊本地震により一部被害を受けました。地震発生直後から最優先で取り組んで参りました情報通信設備の復旧工事は概ね完了いたしました。

このような状況の中、当社グループにおける当第3四半期連結累計期間の受注につきましては、情報電気通信工事の受注が増加したことにより、受注高は206億7千7百万円（前年同期比104.5%）となりました。

連結経営成績につきましては、総合設備工事の完成工事が減少したものの情報電気通信工事の完成工事が増加したことにより、売上高は176億4千1百万円（前年同期比102.2%）となりました。また、利益につきましては、情報電気通信工事の原価率の改善により、営業利益は1億9千万円（前年同期比421.9%）、経常利益は3億7千3百万円（前年同期比194.1%）となりましたが、平成28年熊本地震の災害による損失の計上があり、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億8千9百万円（前年同期比76.1%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は201億6千3百万円（前連結会計年度末213億6百万円）となり、前連結会計年度末に比べ11億4千3百万円減少しました。この主な要因は、未成工事支出金の増加があったものの受取手形・完成工事未収入金等が減少したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は89億9千5百万円（前連結会計年度末104億3千8百万円）となり、前連結会計年度末に比べ14億4千2百万円減少しました。この主な要因は、支払手形・工事未払金等及び短期借入金が増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は111億6千7百万円（前連結会計年度末108億6千8百万円）となり、前連結会計年度末に比べ2億9千8百万円増加しました。この主な要因は、その他有価証券評価差額金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年8月9日の「平成29年3月期 第1四半期決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更等)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、これによる当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,829	2,088
受取手形・完成工事未収入金等	7,137	4,017
商品	98	97
未成工事支出金	1,255	2,637
材料貯蔵品	231	382
その他	360	443
貸倒引当金	△12	△10
流動資産合計	10,898	9,655
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	2,852	2,827
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	295	265
土地	2,819	2,819
その他	106	17
有形固定資産合計	6,073	5,929
無形固定資産	253	224
投資その他の資産		
投資有価証券	3,891	4,233
その他	210	140
貸倒引当金	△21	△19
投資その他の資産合計	4,080	4,354
固定資産合計	10,407	10,508
資産合計	21,306	20,163
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	3,984	3,326
短期借入金	3,550	2,910
未払法人税等	244	6
賞与引当金	329	81
完成工事補償引当金	2	2
工事損失引当金	33	99
災害損失引当金	—	59
その他	661	1,001
流動負債合計	8,805	7,487
固定負債		
退職給付に係る負債	1,462	1,304
その他	170	203
固定負債合計	1,632	1,508
負債合計	10,438	8,995

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	801	801
資本剰余金	562	562
利益剰余金	9,328	9,375
自己株式	△32	△33
株主資本合計	10,658	10,705
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	588	801
退職給付に係る調整累計額	△379	△339
その他の包括利益累計額合計	209	462
純資産合計	10,868	11,167
負債純資産合計	21,306	20,163

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	17,253	17,641
売上原価	15,417	15,619
売上総利益	1,835	2,021
販売費及び一般管理費	1,790	1,831
営業利益	45	190
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	52	60
持分法による投資利益	24	41
受取賃貸料	43	45
その他	43	44
営業外収益合計	164	192
営業外費用		
支払利息	11	7
その他	6	1
営業外費用合計	17	9
経常利益	192	373
特別利益		
固定資産売却益	214	—
投資有価証券売却益	—	26
特別利益合計	214	26
特別損失		
災害による損失	—	119
特別損失合計	—	119
税金等調整前四半期純利益	406	281
法人税等	157	91
四半期純利益	249	189
親会社株主に帰属する四半期純利益	249	189

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	249	189
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	163	212
退職給付に係る調整額	31	39
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	0
その他の包括利益合計	194	252
四半期包括利益	443	442
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	443	442
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。